



「伝統と実績の100周年。未来へつなぐ愛情教育」

2018年 駿台は創立100周年を迎えます

新聞社・通信社
教育担当各位

2017年5月10日
学校法人 駿河台学園 広報部

**駿台教育研究所 学校支援プログラム「賢者+V」
「第8回 教育ITソリューションEXPO(EDIX)」出展のお知らせ**

駿台グループでは、大手予備校で初めて、統合的な学校支援プログラム「賢者+V(プラス フィ)」を、2016年9月より全国に事業展開いたしております。今回、5月17日(水)～19日(金)東京ビッグサイトにて開催される「第8回教育ITソリューションEXPO(EDIX/エディックス)」にて「賢者+V」を紹介いたします。

【「賢者+V」のポイント】

- 「賢者+V」は、小学校・中学校・高等学校向けに開発された教務支援システム「賢者」と、クラウド型eラーニングシステム「駿台サテネット 21」を統合させた、予備校初の学校支援プログラム。
- 文科省は、2016年7月に発表した「2020年代に向けた教育の情報化に関する取り組みについて」の中で(授業・学習面と校務面の両面でのICT活用による)「スマートスクール構想の推進」を表明。
- 客観的なデータに基づくPDCAサイクルの確立が可能になり、教員の資質と生徒の能力向上が実現。

展示会名: 第8回教育ITソリューションEXPO(EDIX/エディックス)

会 期: 2017年5月17日(水)～19日(金)

開催時間: 10:00～18:00

会 場: 東京ビッグサイト

主 催: リード エグジビジョン ジャパン株式会社

**後 援: 日本教育情報化振興会/全国ICT教育首長協議会/大学ICT推進協議会/私立大学情報教育協会/
日本イーラーニングコンソシアム**

本件に関するお問い合わせは、駿河台学園広報部(担当: 中村)までご連絡ください。
イベント参加のご予約が必要となりますのでご案内いたします。

(学)駿河台学園 広報部

TEL 03-5259-3231

FAX 03-5259-3057

E-Mail public-s@sundai.ac.jp

○「賢者」と「駿台サテネット 21」の統合による「賢者+V」の特長

学習コンテンツの履歴と生徒の学籍情報を融合したデータ分析が実現でき、客観的なデータに基づく教員の資質の向上と生徒の資質・能力の向上を実現できます。

○教務支援システム(「賢者」)の特長

- 特長1. 「映像講座 駿台サテネット 21」と理解度確認のためのCBTがセットで提供されます。そのほか、基礎確認や大学入試対策のためのCBT、入試情報などさまざまなコンテンツが搭載されています。
- 特長2. インターネット配信であるため、場所や時間に制限されることなく、パソコンやスマートフォン・タブレットでの学習が可能です。

○eラーニングシステム(「駿台サテネット 21」)の特長

- 特長1. 100年の歴史と実績に裏付けされた駿台予備学校の学習コンテンツの一つである映像授業「サテネット 21」は、基礎から応用力・実戦力を養成するノウハウがぎっしり詰まった学習内容です。人気実力講師の授業を臨場感を持って受講できます。
- 特長2. 学校の先生が、オリジナルのCBT問題や映像授業を作成することができます。反転授業や演習授業などによって“学びの幅”を広げることが実現可能となるだけでなく、ペーパーレスによる経費削減とエコにもつながります。
- 特長3. 低価格が実現可能となります。価格設定は1人あたりの定額制ではなく、学校単位での定額制のため、受講人数が多ければ、生徒1人あたりの負担額は減少します。学校単位、学年単位でお申込みいただければ、1人あたりの負担額は驚くほどの低価格となります。

